

動物実験に関する自己点検・評価報告書

金城大学

2020年4月

2020年4月1日

2019年度 金城大学の動物実験等の実施状況に関する点検及び評価について

金城大学では、「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（文部科学省告示第七十一号。平成18年6月1日施行。以下「基本指針」という。）との適合、及び「基本指針の徹底依頼」（平成26年8月11日付、26振ライ第5号。）等に基づき、自己点検・評価及び学内制度、諸規程等の見直し・改善等を行った。また、ホームページを通じた動物実験に係る情報公開（学内関連諸規程、自己点検・評価報告書等）を行い、医療健康学部棟内に整備されている動物の飼養・実験等を実施することのできる施設として「基礎医学研究室」の適正な運用・管理に努めた。

今後も、更なる動物実験の適正化に向け、取り組んでいく予定である。

I 規程及び体制等の整備状況

1. 動物実験委員会について

2019年度の委員会組織については、2019年5月14日付けで委員長以下、各委員を委嘱した。

2. 学内規程等について

(1) 現行の「金城大学動物実験委員会規程」、「金城大学動物実験委員会細則」及び「金城大学動物実験取扱規程」（全て平成25年10月1日改正）、また、医療健康学部棟内、「基礎医学研究室」の整備に伴う「金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則」（平成25年3月1日付制定）の確認を行った。更に、「金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する手引き（マニュアル）」（平成26年9月25日制定、同年12月16日改正）などの確認を行った。

II 実施状況

1. 動物実験の実施状況について

動物実験審査申請書の立案、審査、承認等の体制は、適正に実施されている。201

9年度は新規で2件の申請があった。

2. 動物の飼養について

動物の飼養については、平成24年度末に医療健康学部棟内に「基礎医学研究室」が設置されたことを受け、動物の飼養・実験を一連（1室）で行うことのできる施設が整備、運用されている。2019年度も、引き続き適正な管理、利用体制等を整備していることから、特段、問題等はない。

【飼養実績】

マウス	38匹	ラット	0匹
その他	ウシガエル		24匹
	その他		0匹

3. 教育演習講習会の実施状況について

2020年1月21日に、実験動物管理者、学外者を含む動物実験実施者、飼養者を対象とした動物実験教育演習講習会を適正に実施した。

4. 自己点検・評価、情報公開

自己点検・評価に係る報告書、関係の学内諸規程については、全て大学ホームページに掲載している。引き続き毎年、必要に応じて適宜更新等を行っていく。

Ⅲ. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>金城大学動物実験委員会規程</p> <p>金城大学動物実験委員会細則</p> <p>金城大学動物実験取扱規程</p> <p>金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則</p> <p>金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）</p>

<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）と文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）に則って、金城大学動物実験委員会規程、金城大学動物実験委員会細則、金城大学実験動物取扱規程、金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則、金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）が定められているが、「生活環境の保全」、「輸送時の取扱」、「実験動物等の譲渡」、「組織体制図」等は修正、改善を要する。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>金城大学動物実験委員会規程、金城大学動物実験委員会細則、金城大学実験動物取扱規程、金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則、金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）に記載すべき不足部分を2020年度中に改正する。</p>

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>金城大学動物実験委員会規程</p> <p>金城大学動物実験委員会細則</p> <p>動物実験委員会名簿</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>飼養保管基準及び基本指針に適合した動物実験委員会が設置されている。委員の構成については、基本指針より具体的かつ広範な専門領域にわたる優れた識見を有する学識経験者により構成され、多方面の見地からの意見等が反映されるようになっている。</p> <p>委員会の役割については規程の改正が必要である。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>金城大学動物実験委員会規程における、委員会の役割について記載不足の点を2020年度中に改正する。</p>

3. 動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p>

金城大学動物実験委員会規程 金城大学動物実験委員会細則 金城大学動物実験取扱規程 金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則 金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告等に関する具体的な委員会体制は機関内規程に定められている。飼養保管施設設置申請書様式、動物実験室設置申請書様式、施設等廃止届の様式は定められていない。動物実験実施報告書の未提出がある。
4) 改善の方針、達成予定時期 2020 年度中に飼養保管施設設置申請書様式、動物実験室設置申請書様式、施設等廃止届の様式を定め、金城大学動物実験委員会細則を改正する。また、動物実験実施報告書の未提出分を把握し、動物実験責任者に提出するよう依頼する。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 金城大学動物実験取扱規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 金城大学動物実験取扱規程 金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関内に設置されている実験動物飼養保管施設を機関の長が把握し、概ね飼養保管基準に準じた適正な管理体制となっている。しかし、飼養保管施設等の設置と廃止に関する要件が規程等に定められているが、必要な様式に不足がある。飼養保管施設には標準業務手順書として金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）が定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

2020年度中に飼養保管施設設置申請書様式、動物実験室設置申請書様式、施設等廃止届の様式を定め、金城大学動物実験委員会細則を改正する。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし。

IV. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

金城大学動物実験委員会規程
 金城大学動物実験委員会細則
 金城大学動物実験委員会議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

金城大学動物実験委員会規程及び金城大学動物実験委員会細則に基づいて、学長の諮問機関として委員会を開催し、関連事項に関して審議している。また、委員会の議事録は適正に保管されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

金城大学動物実験委員会細則 金城大学動物実験委員会議事録 前年度の動物実験実施報告書
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 動物実験審査申請書を動物実験委員会で審査し、学長の承認または却下をする体制が整っている。 3Rの理念を遵守して動物実験が行われているが、動物実験実施報告書の提出率が100%ではない。また、動物実験自己点検票(様式2-1)は作成していない現状である。
4) 改善の方針、達成予定時期 動物実験実施報告書及び動物実験の自己点検票(様式2-1)の提出率が100%となるよう、委員会を通して動物実験責任者に依頼する(2020年度中)。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 金城大学実験動物取扱規程
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 安全管理に注意を要する動物実験を行っていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書(運用マニュアル) 動物管理表 微生物モニタリング結果 飼育環境点検記録簿 実験動物管理記録簿
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

<p>実験動物は適正に飼養保管されているが、金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）に修正が必要である。また、実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式2-2）が提出されていないこと、緊急時の対応マニュアルを作成されていない。飼養保管に関する問題は認められていないが、委員会等による必要な指導体制に不備がある。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>2020年度中に金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）の改正及び緊急時の対応マニュアルを作成する。また、委員会を通して動物実験責任者に実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式2-2）の提出を依頼する。</p>

5. 施設等の維持管理の状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則</p> <p>金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）</p> <p>基礎医学研究室入退室記録簿</p> <p>飼育環境点検記録簿</p> <p>実験動物管理記録簿</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>施設及び実験室は金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則の要件を満たしている。また、関係者以外が立ち入らないようセキュリティが設けられており、入退室の記録がされている。施設及び実験室は動物実験責任者により定期的に点検されており、飼養環境の点検記録もされている。施設管理者による空調等の保守点検も行われている。しかし、委員会の視察及び実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式2-2）の提出はされていない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>2020年度中に委員会による視察について検討する。また、委員会を通して実験動物管理者に実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式2-2）の提出を依頼する。</p>

6. 教育訓練の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p>

金城大学実験動物取扱規程 2019年度動物実験教育演習講習会報告書（受講者数、実施日時、概要、講師名含む） 教育演習講習会資料 公私立大学実験動物施設協議会実験動物管理者教育訓練修了証
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 委員会により、金城大学実験動物取扱規程に基づく所定の内容について教育訓練が実施されている。動物実験責任者は本学の教員であり、実験動物管理者、実験実施者、飼養者を兼務している。また、大学院生と学部学生は実験実施者、飼養者であり、実情に応じた教育訓練の内容を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 教育訓練の再教育の期間は設定してないので、2020年度中に委員会で検討する。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験に関連する情報公開 (http://www.kinjo.ac.jp/ku/outline/jikken/) 動物実験に関する自己点検・評価報告書 (http://www.kinjo.ac.jp/ku/outline/jikken/)
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 自己点検・評価が毎年適正に実施され、必要な情報が公開されている。動物数（一日あたり平均飼養数）や教育演習の概要と受講者数、動物実験委員会の構成については公開されていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 上記の項目について、2020年度中に公開するよう委員会で検討する。

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

特になし。
